

<http://chestnuts.blogspot.com/2010/10/transformation.html>

Transformation + オランダのアート&デザイン新・言語@東京現代美術館

オープニングの内覧とレセプションにお誘いいただきました。

オランダのアートのほうが興味があったのですが、特に、ジュエリーを使った作品が素敵でした。古い家具を使った新しくてどこか不思議な家具、1分ごとに時を「書き換える」時計、隣人愛をテーマにした不思議なグッズが販売されていたり。ほとんどの作品は手に取って触れたり、参加できたりする体験型で写真撮影も可能です。斬新さにびっくり。くすっと笑えるものも多く、小さな子も楽しめそうです。快適さや機能性の対極の新しい価値観が表現されていて、なんだかほっとできる空間です。





Transformationのほうも国内外のアーティストの映像、写真、オブジェなどで異空間を創造していました。普通の美術展とは違って、映像が多いこともあり、順路も不思議。暗闇の中を通り抜けたり、ちょっとお化け屋敷気分でした。変身、変容がテーマだけあって、何ともいえない変わったモノたち

がたくさん。個人的にはちょっと苦手な気持ち悪さを感じるものも多かった
ですが・・・。

レセプションもユニーク。生のカラフルなお野菜が串ざしになって塩の山
に突き刺さっていたり、これ食べ物？と思う不思議な物体が置かれていた
り、こちらもアート。異空間を楽しみました。

Posted by chestnuts

at **23:08**

